

平成27年度 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 家庭の教育力を高める 「ファミリーキャンプ」

- 1 趣 旨 自然体験活動を通して家族の絆を深め、家族相互の交流を図る。
- 2 期 日 平成27年8月12日(水)～13日(木) 1泊2日
- 3 対 象 者 キャンプや自然体験に興味のある家族
- 4 募集定員 12家族(60人程度)
- 5 参加者 17家族, 53人
(応募者: 20家族, 60人)
- 6 指 導 者 国立大隅青少年自然の家職員
県立博物館学芸主事
- 7 日程と主な活動



時 刻	8月12日(水)	時刻	8月13日(木)
13:30	受付	6:00	起床・テント撤収
14:00	出合いのつどい	7:30	野外炊飯(カートンドック)
14:30	テント設営	9:00	創作活動(壁掛け)
16:00	野外炊飯(バーベキュー)	11:00	別れのつどい
19:30	スターウォッチング	11:30	解散
21:30	シャワー		
22:00	就寝		

8 事業運営について

今回は、「テント設営・撤収」「テント泊」「野外炊飯」「スターウォッチング」などアウトドアを中心に、キャンプ場で実施した。自然のすばらしさや家族で協力して活動することの良さに気付かせ、家族の絆をさらに深められるように計画した。



9 事業の実際

(1) テント設営・撤収

テント設営は、家族全員で協力して設営してもらった。あいにく天候が悪く、管理棟内に立てることとなったが、家族や家族間で協力して、楽しくテント設営ができた。初めて自分たちで設営したテントに、子供たちは大喜びだった。



(2) 野外炊飯

野外炊飯は夕食にバーベキュー、朝食にカートンドックを実施した。バーベキューでは家族で協力しながら炊飯での薪割りや炭の火付けにチャレンジ。なかなか付かない火に悪戦苦闘しながらも最後には家族でバーベキューを楽しんだ。朝食のカートンド



ックは簡単にできる内容で、小さな子供たちも自分の朝食作りにチャレンジできた。できあがったあつあつのカートンドックを食べながら、家族間で交流し、楽しいひと時を過ごした。

(3) スターウォッチング

講師を鹿児島県立博物館 学芸主事 内 祥一郎先生にお願いし「星座観察の基礎知識」というテーマで講話をいただいた。夏の星座のを見つけ方やペルセウス座流星群の観察方法など、資料を提示して分かりやすく説明していただいた。また、宇宙のなぞや神秘的な話もしていただき、子供たちも真剣に話を聞いていた。あいにく天候が悪く、実際に外に出での観察はできなかったが、それでも参加者からはとても勉強になったと感想が寄せられた。

(4) クラフト活動

2日目のクラフト活動では焼板を使った「壁掛け」作りを実施した。親子でのこぎりを使って板を切ったり、バーナーで板を焼いたり、悪戦苦闘しながら壁掛けを製作した。親子でいっしょに創作する活動を通して、さらに家族の絆を深めることができた。

10 成果

テント設営や野外炊飯、クラフト活動など家族で協力しながら取り組む活動を通して、さらに絆を深めることができた。また、家族間の交流も図ることができた。

夏の星座のや太陽系、ペルセウス座流星群の講話を通して、学びを深めるとともに、参加者の宇宙に対しての興味・関心を高めることができた。

参加者からは、「活動を通して、他の家族と仲良くできて、とても良かった」「雨のため、外でテントを張ることはできなかったが、アウトドアの楽しさは十分味わえました」「楽しく過ごせました。子供たちも喜んでいました」といった感想が寄せられた。

